



ジオだより



三陸ジオパーク推進協議会

東北ブロックのジオパークがイオン盛岡に大集合！

くみちのくの大地を探検しよう！わくわくジオパークフェスタ開催

日本には各地に46のジオパークがありますが、東北地域には構想地域を含む9のジオパークがあり、三陸ジオパークもその一つです。昨年は仙台の商業施設で夏休みの前にPRイベントを実施してきましたが、今回はイオン環境財団様のご協力とご厚意により、イオンモール盛岡でGW後半の5月3・4日に開催。三陸ジオパークは4月からの1年間は東北ブロックの事務局でもあることから、各地のジオパークの皆様との調整連絡係になりました。

盛岡は、東北ブロックのどこのジオパークからもちょうどよかったのではと思います。イオンタウン釜石で開催している三陸ジオパーク単独のイベントとは規模が全く違い、事前準備も多岐にわたりましたが、皆様のご協力により無事に完走することができました。



東北各地のジオパークの皆さん一緒に集合写真

イベントの当日は、大型モニターをフル活用したステージイベントを中心に各ジオパークの**見どころ紹介タイム**や「ジオパークな旅」のチェックポイントをビンゴカードの数字に当てはめた**ジオビンゴ**を実施。毎回ジオパーク各地のオリジナル賞品が当たるということで、とても好評でした。

それぞれのブースでは**ジオクイズ**にチャレンジすると、クイズラリーのスタンプがもらえるので、どこのブースにもスタンプカードを持ったお客様が巡っていました。スタンプを集めると回せる**ジオパークガチャ**は、大人も子供もなぜか楽しみです。空くじなしで、各地のジオパークグッズが当たりました。

お楽しみ**ワークショップ**は、ホタテの貝殻でオセロゲームができたり、VRゴーグル体験ができたり、貝がらビーズのアクセサリ作りなどがあり、盛りだくさんのプログラムを展開し、連休中イオンモールに出かけていらした家族連れを中心に、たくさんのお客様に東北各地のジオパークを楽しんでいただきました。

この夏休みには、是非現地のジオパークにお出かけください。

令和6年度「三陸ジオパーク認定ガイド」 「エリアガイド」認定講座の 受講者募集中です

本年度の認定講座が始まります。

第一回目 南部会場：7月20日（土） 大船渡

中部会場：7月24日（水） 宮古

（聴講のみでも受け付けます）

詳しくはHPからどうぞ⇒⇒



クイズラリーのチェックポイントは、各ジオブースの展示の中にあります。



三陸ジオパークのブースではポケふためりえを実施。ポケふた（ポケモンマンホール）が三陸の各市町村にあります。



ジオビンゴ大会で東北のジオパークにしてみた（い）気分！？

《『滝観洞』で洞窟探検&おいしく楽しく蕎麦を堪能！》

滝を目指して洞窟探検！ レベル別の新コースが話題

今回は住田町が誇るジオサイト『滝観洞』をご紹介します！

滝観洞（ろうかんどう）は古生代石炭紀の石灰岩の中にできた鍾乳洞で、観光用の鍾乳洞として一般公開されている「冒険型鍾乳洞」です。

洞内は、流水が長い年月をかけて作ったくねくねと曲がったトンネルが880mに渡って続いています。時に身を屈めながら、奥へ奥へと進んでいくと、最終地点には、落差29m、国内最大級の洞窟内滝「天の岩戸の滝」が姿を現します。水が勢いよく流れ落ち、轟音が鳴り響く、壮大で幻想的な景観を楽しむことができます。

滝観洞では、難易度に合わせて3つのコース（Level 1：通常コース～2：探検コース～3：冒険コース）が用意されています。全コースを制覇すると『滝観洞マイスター』の称号がもらえます

※ コース内容等の詳細は、以下のHPからご確認ください。

滝観洞HP <https://rokando.jp/>



最奥部では幻想的な景観が待っています

*オリジナルグッズ「焼き印板」作り

住田町産の木材を使用した焼き印板には、体験したコースに応じて焼き印を押すことができます。焼き印が3つ揃うと焼き印板が『滝観洞マイスター』の証明となり、プレゼントや割引などの特典が受けられます！滝観洞の洞窟探検の思い出に、レベルUPを目指しながら、焼き印板を作ってみませんか？



今年4月にリニューアルオープンした滝観洞観光センター



名物「滝流し蕎麦」を楽しめる蕎麦テラス

滝観洞名物『滝流し蕎麦』

洞窟探検を満喫した後は、ぜひ隣接する「滝観洞観光センター」にお立ち寄りください。

今年の4月にリニューアルオープンしたばかりの建物は、住田町産の木材も使用した木のぬくもりあふれる造りとなっています。

1階には滝観洞の入洞受付（チケットの販売）のほか、住田町の特産品や滝観洞グッズ等を買うことができる売店、周辺の市町や観光地等のパンフレットを揃えた観光案内コーナーがあります。

2階に行くと、食堂と蕎麦テラスがあり、蕎麦テラスでは、滝観洞名物で、三陸ジオパークのジオフード『滝流し蕎麦』を楽しむことができます！洞内の滝を模した長い筒の中を勢いよく蕎麦が流れ落ちる、大人から子供まで楽しめるアトラクションです。

食堂では、洞内の岩と滝をご飯とルーで表現した新メニュー『滝流しカレー』なども味わうことができます。また、2階にはキッズスペースも用意されており、小さなお子様連れの方でも、安心して利用することができます。

この夏は、滝観洞に涼みに行きましょう！（記：小野寺）

<編集後記> 三陸ジオパークのエリアにある洞窟の中で、ジオパークを担当してから滝観洞に行ったのですが、行って見たいと思っていてもなぜか行く機会がなかった場所でした。ヘルメットをかぶって入ると聞くだけでも探検気分ですが、ジオの目線で進んでいくと、関心度も感動も倍増で、3億年という遥かな地球時間を体感できる空間がそこに広がります。駅（JR上有住駅＝釜石線）からも近いし、滝観洞IC（釜石道）からも近いので、私もおすすめですよ。～と～

三陸ジオパーク推進協議会

〒027-0072

岩手県宮古市五月町1-20

宮古地区合同庁舎2階

TEL:0193-64-1230 FAX:0193-64-1234

info@sanriku-geo.com

<https://sanriku-geo.com/>



Facebook